

夕方の情報報道ワイド番組『イチオシ!!』 ニュース特集が高い評価

## 北日本制作者フォーラムで優秀賞・審査員特別賞を受賞

この度、「北日本制作者フォーラム in あきた」(1月26日(木)・秋田県秋田市)において、HTBの夕方の情報報道ワイド番組『イチオシ!!』で放送されたニュース特集企画が、優秀賞と審査員特別賞を受賞しました。制作者フォーラムは、組織の枠を越えた制作者同士の自由な意見交換、交流の場を設けることを狙いに、全国5つの地区(北海道・東北 {北日本}、北陸・長野・新潟 {北信越}、愛知・岐阜・三重、中国・四国 {中・四国}、九州・沖縄)で、各地区で組織される実行委員会と公益財団法人放送文化基金が共催して開催しています。5つの地区で揃って開催されるのは2018年以来となりました。今回の北日本制作者フォーラムには、29局から82作品が出品され、HTBが出品した、重い病気と闘う旭川市の少女の日常を追った特集が優秀賞を、また、知床観光船事故を扱った特集が審査員特別賞を受賞しました。

- 優秀賞 鈴木麻友 『イチオシ!!』ニュース特集 『葉月ちゃん2年ぶりの通学 新たな挑戦』
- 審査員特別賞 須藤真之介 『イチオシ!!』ニュース特集 『知床・観光船事故 独白・船長語った「不安」友人が初証言』

今回の受賞について、報道部旭川支局の鈴木記者は「作品を評価していただき大変ありがとうございます。受賞できたのは、取材に協力してくださる葉月ちゃんのご家族と、共に作品のことを考えてくれるカメラマンやデスク、編集の皆さんのおかげです。フォーラムの審査員からいただいた講評やほかの若手制作者から学んだことを活かして今後も制作に励みたいと思います」とコメントしています。また報道部の須藤記者は「2022年4月23日の事故発生時から報道部・映像コンテンツ部だけではなく全国から駆け付けたテレビ朝日系列局の取材クルーと一緒に総力を挙げて取材を行い、チームワークで受賞できた賞だと思っています。今回、地元の小型観光船の関係者や船長の友人らに独自に取材することができ、浮かび上がってきた『事故の真相』について報道しました。行方不明者の捜索と運航会社への捜査が続く中、引き続き取材にあたります」とコメントしています。

HTBはこれからも地域社会や地域の生活者に信頼されるニュースの取材・報道・発信に努め、地域ジャーナリズムの使命と責任を果たしてまいります。

